



抗菌脱着式浄水器

LA-05/LA-10 取扱説明書

この説明書をご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところへ必ず保管してください。製品仕様は予告なく変更する場合がございます。

安全にお使い頂くために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

警告

- 強制** 水道水質基準に適合した水のみにお使いください。健康障害を生じる恐れがあります。

注意

- 強制** 新しい浄水器(カートリッジ)をお使いいただくときは、気泡及び濁りが消えるまで約3分放流してください。
- 強制** 毎日の使い始めには20秒以上放流してください。
- 強制** 2日以上使用しなかった時は、2分以上放流してください。
- 強制** 断水後は赤水が出る場合がありますので、浄水器を設置した給水栓以外の給水栓から放流してください。
- 強制** 水漏れ等がないか接続部や浄水器を1ヶ月に1度点検してください。
- 強制** 浄水器を長期間ご使用にならないときは止水栓を閉じてください。
- 禁止** 凍結する恐れのある場所に設置しないでください。
※本製品は寒冷地仕様ではありません。
- 禁止** 汲み置きをしないでください。浄水器は塩素を除去するため殺菌作用がなくなっています。
- 禁止** 5℃以下の冷水および、35℃以上の温水を浄水器へ通さないでください。
- 禁止** 元水圧が0.78MPaを超える場所に設置しないでください。
ご使用の場合は、浄水器より元の配管に減圧弁を取付けてご使用ください。
- 禁止** 高熱を発する器具を近づけないでください。
また、高熱を発する機器の近くに設置しないでください。
- 禁止** 強い衝撃を与えないでください。
- 禁止** 清掃の際に、洗剤やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- 禁止** お客様ご自身による分解・修理は絶対に行わないでください。
- 禁止** 専用カートリッジ以外は取付けないでください。
- 禁止** 養魚用にはご使用にならないでください。

■製品仕様

品名	LA-05	LA-10
ろ過流量	5L/min	10L/min
ろ材	フィルター 抗菌成型活性炭	
除去対象物質	残留塩素	
採水量(残留塩素2.0mg/L)	50,000L	100,000L
常用使用圧力	0.05~0.78MPa	
配管接続口径	G1/2	
運転時重量	1.8kg	2.6kg
日本水道協会認定番号	W-84	

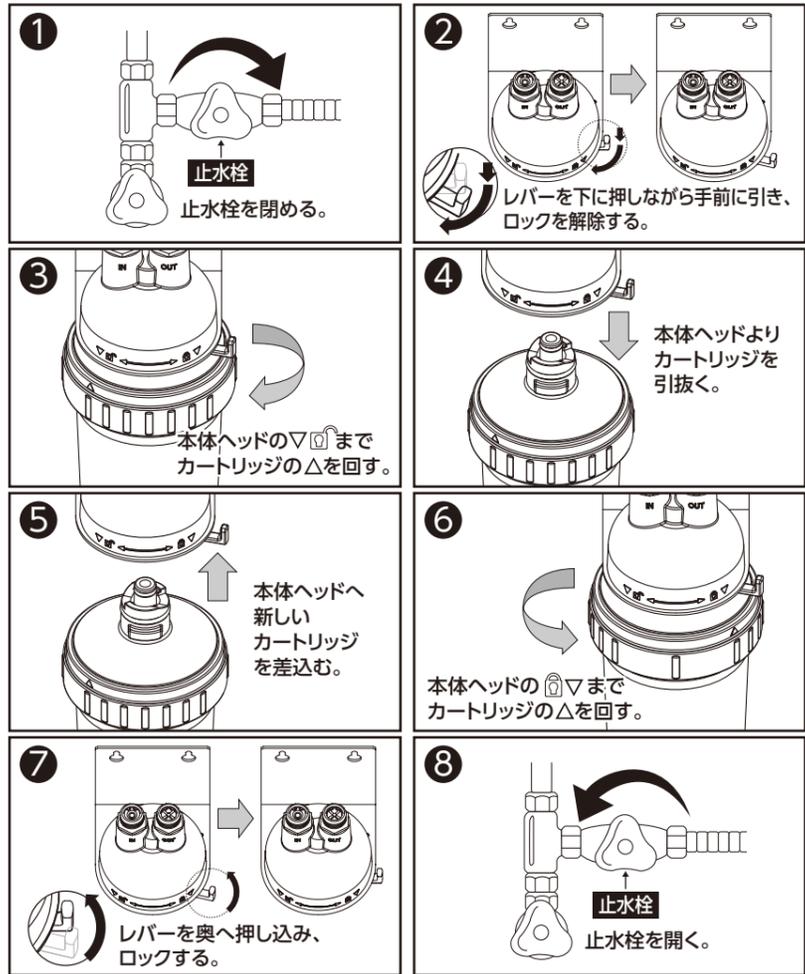
(水圧0.1MPa 水温20℃ 条件下)

カートリッジ交換時期について

カートリッジは消耗品です。使用期間12ヶ月または前記「■製品仕様」内の各採水量毎に必ず交換してください。(原水の水質によって交換時期は大きく変わります。)
通水量が極端に減少する場合にはカートリッジを交換してください。
※交換を行わず使い続けると、ろ過機能の低下による塩素リークや、ろ過部の目詰まりによる本体の破損および漏水が起きる可能性があります。

カートリッジ交換方法

カートリッジの交換は必ず下記の手順に従って行ってください。
手順、接続を間違えると、水漏れや故障の原因になります。交換時は浄水器や配管の滞留水が床にこぼれないようにバケツ等の中で作業してください。



本体ヘッド・カートリッジの廃棄について

本体ヘッド・カートリッジは、お客様の所有物です。地方自治体の条例に基づき廃棄をしてください。

困ったときは

症状	原因	処置
本製品を設置後、水が出ない。	止水栓が閉じている。	止水栓を全開にしてください。
	IN・OUTの接続が逆になっている。	正しく接続してください。 ※施工説明を参照してください。
カートリッジを交換したら水が出ない。	カートリッジが正しく接続されていない。	上記「カートリッジ交換方法」を参照し、接続しなおしてください。
	カートリッジが正しく接続されていない。	上記「カートリッジ交換方法」を参照し、接続しなおしてください。

※万一、水漏れが生じた場合には、止水栓を閉じお買上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。

施工説明

お客様へ

本製品の設置は施工業者へご依頼ください。
お客様ご自身での設置は行わないでください。

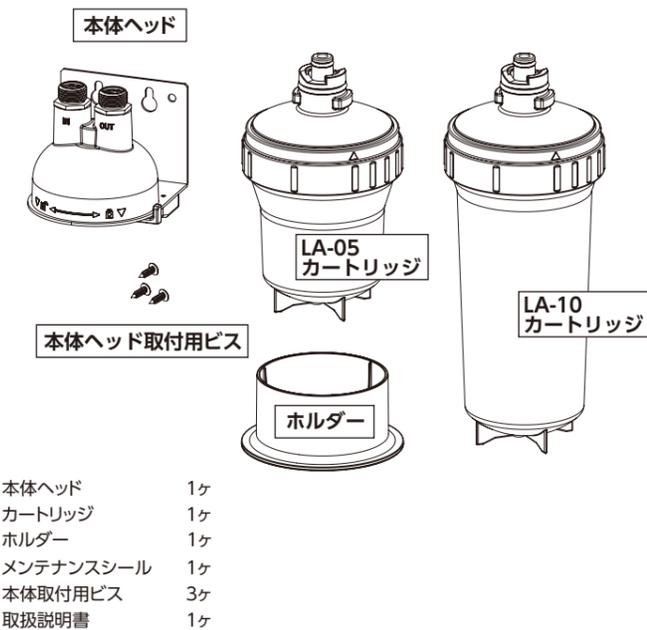
施工業者様へ

施工前に必ずお読みの上、正しく設置してください。

注意

- 強制** 取付け工事は水道法、建築基準法、その他の法令及び地方自治体の法令、規則など各種法令に則って行ってください。
- 強制** 設置前に必ず元水圧を測定してください。
- 強制** 常用使用圧力範囲内で設置してください。
- 強制** 元水圧が0.78MPaを超える時は必ず減圧弁を取付けてから設置してください。
※元水圧が0.78MPaを超える場所への設置は本製品の破損や水漏れの原因となります。
※ウォーターハンマー等の発生が考えられるため、元水圧が0.35MPaを超える場合は減圧弁の取付けを推奨しています。
- 強制** 各浄水器の運転時重量は前記「■製品仕様」内に記載しております。壁などに取付ける場合は十分に耐えられる事を確認してください。
- 強制** 本製品の給水側(IN側)には必ず止水栓を取付けてください。
- 禁止** 床面が防水処理されていない所には設置しないでください。

LA-05/LA-10 セット内容



※全ての部品がそろっているかを必ずご確認ください。

施工業者様でご用意して頂く部品

- フレキ配管 2ヶ ●止水栓 1ヶ
- 給水栓 1ヶ ●片ナット付チーズ 1ヶ

水道工事、給水接続・給水栓の施工に必要な部材や部品は施工業者様でご用意ください。
※フレキ配管は、必ず日本水道協会型式登録品をご使用ください。

施工後のチェック

設置日 年 月 日

① 元水圧が0.78MPa以下になっていますか?

② 同梱部品以外のものは使われていませんか?

③ 水漏れはありませんか?

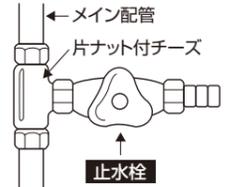
引き渡し

施工手順

1. 止水栓の取付け

メイン配管より片ナット付チーズで分岐し、止水栓を取付けてください。

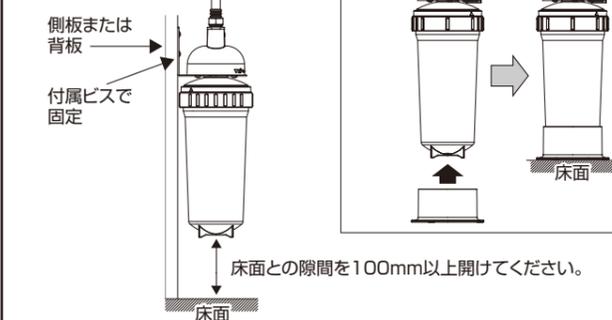
- 強制** 止水栓の位置やフレキ管の長さはメンテナンスの容易さを考慮してください。
- 強制** 止水栓は本製品の設置や、機器のメンテナンスに必要です。必ず設置してください。



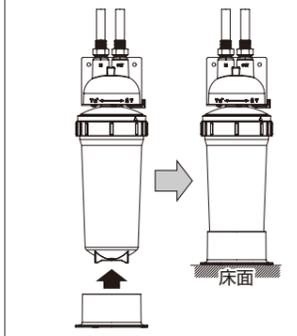
2. 本体取付け

給水機器への接続距離やメンテナンス性を考慮し、図のように設置してください。

- 強制** ろ過性能保持のため、必ず立てた状態で設置してください。

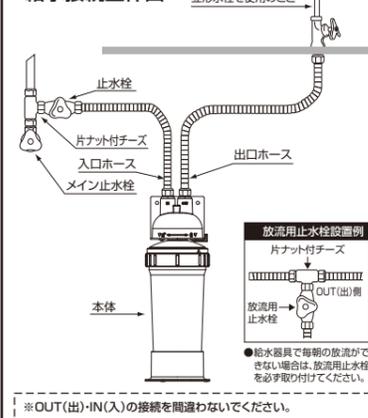


ビスで固定できない場合は、付属のホルダーをカートリッジに差込み、平面に縦置きしてください。

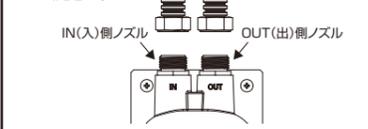


3. 給水接続方法

給水接続全体図



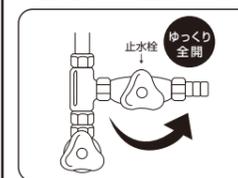
- OUT(出)側ノズルと、給水栓等の給水器具をフレキ配管で接続してください。
- 止水栓と、IN(入)側ノズルをフレキ配管で接続してください。



- 強制** 配管作業時は接続部にパッキンが取り付けられていることを必ず確認してください。
- 本体と給水器具は、1対1としてください。
- 本体から給水器具までの配管は1m以内になるようにしてください。
- 本体以降の配管は、土・床・壁等に埋設しないでください。
- 本体を水栓以外の給水器具に取り付けるときは、自動的に毎朝放流するよう機構の取組をお願いします。

4. 通水と水漏れチェック

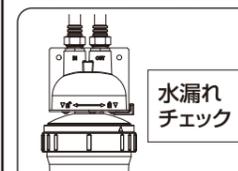
- 給水栓または放流用止水栓を「全開」にし、止水栓をゆっくりと全開にしてください。



- この状態のまま、水が清澄になるまで、約3分間放流してください。



- 放流終了後、給水栓または放流用止水栓を「閉」にし、本体及び配管各部より水漏れがないかを確認してください。



万が一、水漏れが生じた場合には、止水栓を閉じお買上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。

製造元

KURITA クリタック株式会社
http://www.kurita.co.jp
〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1 TEL 03-5308-1302